

2018年2月1日
日本郵便株式会社
株式会社サムライインキュベート

日本郵便初のオープンイノベーションプログラム
「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM」 Demo Dayにおいて
最優秀賞を合同会社オプティマインドが受賞

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男／以下「日本郵便」）と株式会社サムライインキュベート（東京都品川区、代表取締役 榑原 健太郎／以下「サムライインキュベート」）は、日本郵便初となるオープンイノベーションプログラム^(注1)「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM」の成果発表会となる Demo Day を本日2月1日(木)に実施し、「POST LOGITECH INNOVATION AWARD 最優秀賞」を合同会社オプティマインド（愛知県名古屋市、代表社員 松下 健／以下「オプティマインド」）に決定したことをお知らせします。

本プログラムは、近年におけるECの進化や人口減少など物流業界が抱える様々な環境変化を踏まえ、日本郵便とサムライインキュベートが斬新なアイデアやノウハウを持つスタートアップ企業^(注2)と共創し、「これからの時代に応じた郵便・物流を提供し、社会をより豊かに」の実現を目指すものです。

応募いただいたスタートアップ企業105社の中から2017年11月に採択企業4社を決定し^(注3)、約3ヶ月間かけて各社と共創をしてきました（別紙参照）。その成果発表会にて、オプティマインドが「POST LOGITECH INNOVATION AWARD 最優秀賞」を受賞しました。

オプティマインドとは、人工知能を活用した配送業務効率化をテーマに取り組みを行い、今後は熟練技のデータ取得や不在予測・最適訪問時刻の学習を行うことで、より精度を高めた配送業務効率アップを目指していきます。

また、「POST LOGITECH INNOVATION AWARD 観客賞」は一般来場者の皆さまの投票により、MAMORIO株式会社（東京都千代田区、代表取締役 増木 大己／以下「MAMORIO社」）が選ばれました。MAMORIO社とは、本プログラム期間でより落し物が見つかる世界の実現を目指し、郵便配達用二輪車へ新開発の移動型MAMORIO Spot（MAMORIO専用アンテナ）の取り付けや、MAMORIOとのすれ違い時の反応テストを実施するなど取り組みを行ってきました。今後はテストマーケティングや、より具体的な実証実験を行い、実現に向け取り組みを進めていきます。

今後も両社は、本プログラムにとどまることなく、時代の変化に応じた価値ある郵便・物流を提供し続けるため、共創によるイノベーション創出に取り組んでいきます。

以上

【注釈】

- (注1) 自社で保有する資源や技術と、社外の技術・アイデア等と組み合わせることで革新的な新しい価値を創り出すこと
- (注2) 新しいビジネスモデルを創造・開発し、成長スピードの速い企業
- (注3) 2017年9月4日付及び11月16日付報道発表等参照ページ
「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM」の開始～サイト公開&スタートアップの募集開始～
http://www.post.japanpost.jp/notification/pressrelease/2017/00_honsha/0904_01.html
「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM」採択企業を4社決定
http://www.post.japanpost.jp/notification/pressrelease/2017/00_honsha/1116_01.html

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

事業開発推進室

電話：03-3504-9769

（受付時間：月～金 9：30～18：00）

株式会社サムライインキュベート

POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM運営事務局

<電話番号>

03-6433-2110（代表）

<E-MAIL>

jp-logitech@samurai-incubate.asia